

ほゆう

会報 6月号

 平成 25 年 (2013) 6 月 通算 230 号
 発行 / 北総歩こう会 ・ 〒277-0841
 柏市あけぼの 2-9-20 B902


行事の案内板

お願い: 北総歩こう会の行事に参加される方は お弁当を出発前に必ずご用意下さい

★7月平日ウォーク 久々のアサヒビール工場見学 13km・14km(寄り道コース) (コースリーダー 遠藤啓一)

日時 / 7月3日(水) 9時00分 **団体歩行 参加費** / 北総歩 100円・CWA加盟団体 200円・その他 300円

集合 / 栄町公園(明治神宮の裏)(TX線・関東鉄道常総線 守谷駅 徒歩2分)

解散 / 14時30分~16時00分頃 工場見学後解散 守谷駅まで徒歩3km 守谷市役所前にて完歩証・IVV配布

コース / 栄町公園~土塔森林公園~長龍寺~アクロスモール(WC)~西行寺~大柏神社~守谷SA(WC)~常総運動公園(昼食・WC)~アサヒビール工場見学(90分)ここまで約10km⇒守谷駅まで3km

○みどころ 2年間空いてしまったアサヒビール工場見学を企画しました。今回はいつもと違うコースでいつも素通りの長龍寺を見て、西行寺、大柏神社に参拝して常磐自動車道の守谷SAに徒歩で入ります。普段は車でしか行かない所でお土産も買えます。いつも通り生ビールの試飲は汗をかいた後は最高です。もちろん飲めない方にはジュースもあります。全員同時に見学は出来ませんので昼食場所で2班に分かれます。

★7月例会 野馬土手を歩く③ 12km <<千葉県 54 ウォーク 松戸市・柏市>> (コースリーダー 神崎 武)

日時 / 7月28日(日) 9時00分 **団体歩行 参加費** / CWA加盟団体無料・その他 300円

集合 / 門前公園(新京成線八柱駅・JR武蔵野線新八柱駅より徒歩5分)

解散 / 14時00分頃 コミュニティセンター(東武野田線 高柳駅 徒歩3分)

コース / 門前公園~しょうぶ園~子和清水(野馬の水飲み場)~木戸(野馬逃亡防止のため)~六実中央公園(昼食)~野馬除け土手レリーフ~しいの木台公園~コミセン~高柳駅

○みどころ 松戸市内には、野馬土手が風前の灯状態で点在していますが、その中で、注目の四ヶ所(陣屋跡・子和清水・木戸・野馬除け土手レリーフ)を巡ります。暑さ対策をしてご参加を。

【暑さ対策例】・前夜の十分な睡眠 ・朝食をしっかり食べる ・水分、塩分補給 ・ひんやりタオル ・涼しい服装

★8月例会 ミニナイト・手賀沼の花火 11km (コースリーダー 軍地恒四郎)

<<千葉県 54 ウォーク 柏市>>

日時 / 8月3日(土) 16時30分 **団体歩行 参加費** / CWA加盟団体無料・その他 300円

集合 / 稲荷谷公園(東武野田線増尾駅 徒歩3分)

解散 / 19時00分頃 柏ふるさと公園(JR常磐線北柏駅までご案内)

コース / 稲荷谷公園~宮根遺跡~広幡八幡宮~増尾城址公園(WC)~大津川~ヒドリ橋~北千葉導水ビジターセンター~柏ふるさと公園.....→JR常磐線北柏駅(徒歩15分)

○みどころ 東日本大地震などの影響で中止されていた手賀沼花火が3年ぶりに復活し、名称も「柏・我孫子花火大会 in 手賀沼」と改められた。そこで当初の予定を変更して、今年のミニナイトは「手賀沼花火」として8月3日に実施することになりました。

★8月特別行事 20周年バスウォーク 吹割の滝と尾瀬ウォーク 10+10km (コースリーダー 遠藤啓一)

この行事は会員及び会員の家族・友人限定の企画です。(募集 45名) ※詳細は案内チラシをご覧ください。

日時 / 8月25日(日)~26日(月) **参加費** / 会員 18,900円 会員の家族・友人 19,900円

★8月の平日ウォークは例年の通りお休みです。

ウォーキング初心者の方、体力に合わせ短い距離を歩きたい方、お一人でも参加出来ます



ふぁみりーウオーク

ウォーキングの基本を学び、歩く楽しさがあじわえて仲間ができます。

参加費：会員 100 円・会員以外 200 円 ※中学生以下無料、小学生以下保護者同伴でお願いします。

☆6月15日(土) 西光院等の花めぐり 約8km (担当 加藤洋子)
集合：東武野田線 豊四季駅 集合時間：9時00分
解散：柏西口第一公園 (JR常磐線・東武野田線 柏駅 徒歩5分)
12時頃に解散



5/18 東大五月祭へ入場

☆7月20日(土) 早朝の大堀川を歩く 約7km (担当 九嶋 仁)
集合：北柏第一公園 (JR常磐線各駅停車 北柏駅 徒歩3分)
集合時間：8時00分 ※7月は集合時間が早くなっています。
解散：JR常磐線 柏駅東口 11時頃に解散

☆8月のふぁみりーウオークはお休みです。

北総歩こう会の情報



インフォメーション

●年間完歩賞の対象行事と参加回数(表彰)についてのお願い

本年度総会において、年間完歩賞の対象行事を例会12・特別行事3の計15行事と決めました。しかしながら、4月の例会「小貝川の桜を見に」については悪天候のため中止とさせていただきます。このため、4月の例会は年間完歩賞の対象行事からはずし、対象行事は14行事とさせていただきます。したがって、年間完歩賞の表彰は、10回(7割以上)の参加者とさせていただきます。今後の行事中止に関するお知らせ(中止決定の基準並びに周知方法など)については、次号をご覧ください。(事務局)

●平日ウオーク10回 完歩者表彰

5月8日の平日ウオークの解散式に表彰されました。おめでとうございます。

北総歩 染谷恵津子さん 北総歩 小山寿恵さん 北総歩 吉葉喜一さん 北総歩 近藤光次さん
北総歩 坪田博善さん 船橋歩 伊戸山 正さん 水戸歩く会 大山妙子さん 一般 飯星カヨ子さん

●エージウオーカー賞受賞おめでとうございます

会員の林義治氏はH24.11/2~4 に開催された、第35回日本スリーデーマーチに連続24回参加の記録を達成しております。そして、H25.4/27~28 に実施された第27回飯田やまびこマーチで83歳の「エージウオーカー賞」を受賞しました。この賞は日本マーチングリーグ大会に年齢と同数以上の大会に参加して完歩された者に生涯に一度だけ授与される貴重な賞です。会員の皆様も仲間の快挙を大いに祝って差し上げましょう。(和田記)

●歩きに関して賞を頂いた方、認定された方情報をお知らせください

地球一周4万キロ距離認定、IVV回数・距離認定、500選完歩者、オールジャパン完歩、マーチングリーグ、千葉県 54 ウオーク、他に歩いていて認定、賞を頂いた方は下記まで情報をお知らせください。

ほゆうの本欄にて歩く仲間の皆さんにお知らせして喜びを分かち合いませんか。

連絡先 FAX 04-7145-5839 竹渕 まで(ほゆう編集担当)





平成 25 年 4 月 29 日 特別行事

『第10回大正浪漫ウオーク in 手賀沼』を終えて

実行委員長 中山 弘(北総歩こう会 会長)

大正時代、多くの文人・文化人に愛された我孫子と手賀沼をベースとして大正浪漫ウオークは10年前にスタートしました。記念すべき第10回大会を是非成功させたいと、昨年11月に準備委員会を立ち上げ、各担当者を決め各々の部署で活動を開始しました。コースは従来の3コースを手直したり、長距離ウオーカーから希望の多かった30キロコースを新設しました。各行政機関へ許認可申請、後援依頼等に何度も足を運びました。PR用チラシを印刷し、北総の行事はもとより関東各地の歩こう会の行事に出向いて配布させてもらい、PRと事前受付をしました。また地域の公共施設にお願いして置かせて頂いたり、ホームページでアピールしたりマスコミやミニコミ誌に掲載を依頼したり、可能な限り周知に努めました。記念品も選定から購入・包装など準備に追われました。何度か下見に歩き、当日用の配布物の準備、矢貼りなどの準備万端整えてあとは天気を祈るばかりでした。幸い当日は風も無く好天に恵まれ、会場準備も順調に整えた頃、参加者が集まり始めました。今回から出発式、ストレッチは7キロを除き、3コース一緒に行なうこととし、5分刻みでスタートしました。11時30分頃から、ゴールする人が現れ始めました。サントリーやヤクルトの御好意で提供された飲み物で喉の渇きをうるおして、良いコースだった、楽しく歩けたと褒めていただき励みになりました。700人を超える参加者の皆さんには役員一同心から御礼申し上げます。また長い間いろいろな準備に努力して下さった役員・関係者の方々や当日早朝からお手伝いを頂いた20名のサポーターの方々にこの紙面を借りて改めて感謝申し上げます。反省点はもちろんいくつかありますがこれからもより良い大会になりますように、皆様のご指導、ご鞭撻のほど今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



手賀沼公園・出発式



平成 25 年 5 月 8 日 平日ウオーク

『柏北部の公園の花めぐり』を担当して

コースリーダー 中山祐子

昨年秋の役員会でこの行事の担当に決まったので、柏市の観光地図を開き柏北部でポイントになる場所をチェックしてみました。地図上の緑の部分の何か所かつなぎ、花の開花時期も考えて大体のコースを組み立てました。最初の目的地の柏の葉公園はとても広いのでどの道に行くか？、結局本番の頃はバラが咲く事を期待して、バラ園へ直近の道に決めました。次のこんぶくろ池は都市部には貴重な深い森で湧水や珍しい植物が有り資料では4～5月にはキンラン、ギンラン、ジュウニヒトエ等が咲くと出ていました。下見に行った時は未完成の遊歩道や木道がロープでストップになっていましたが、半年先の本番には開通していることを祈りました。また午後1時に寄る旧吉田家住宅へ見学のお願いで行った時、ボランティアガイドが説明して下さいとの話でしたが、多人数だと時間がかかるので自由見学にさせていただきました。いよいよ本番の日が近づきました。長い厳しい冬の後に春は花々の一斉開花で始まり、寒の戻りや桜前線の足踏み等、コース担当としては気のもめることでした。一週間前からの天気予報では晴れマークが出ていて喜びましたが、どうかこのまま変わりませんようにとテレビに向かって祈っていました。あちこちの土地の花だよりのニュースを見るにつけ5月平日Wのタイトルにも、公園の花めぐりとうたっているもので、なんとか目的地にも花が咲いてくれればよいと念じていました。願いが通じたのか前日下見に行った時、柏の葉公園のバラ園では開花が始まっていて色とりどりの蕾や五分咲きの花が初々しく咲いていました。こんぶくろ池は年々整備が進み以前は弁天池への道は狭いので団体で入らないように指示されていたのですが今は並んで歩けるような道が出ていて珍しいキンランの花が遊歩道のアチラコチラで可憐な姿を見せていて、参加者の方々に喜ばれました。完歩証の写真も開花の時期を見越して、この花を選んでおいて良かったと思いました。吉祥院のボタンが終わっていたのは残念でしたが、水辺公園の新緑の下で一休みしたのでフィトンチットを浴びてリフレッシュして頂けた事と思います。無事予定時間にゴール出来ました事は165名の参加者の方々と役員のご協力の賜物と感謝申し上げます。(コース担当 加藤洋子、吉田公康)



柏の葉公園内を進む

平成 25 年 5 月 26 日 例会ウオーク



『 鎌ヶ谷の森を歩く PART2 』を担 当 して

コースリーダー 遠藤啓一

この企画は偶然から生まれた企画でした。その訳は2012年10月に鎌ヶ谷の森を歩くは私がリーダーとなって歩いた経緯があります。その関係でまた鎌ヶ谷を違ったコースでほかの方が企画したものと勘違いしてリーダーを引き受けました。下見をしようかと提案者に確認しました。そうしたら前回と同じコースを提案していたのです。慌てました！！

鎌ヶ谷大仏は回っていないがその他に森や名所旧跡があるのかいろいろ調べました。ネットで調べたら野馬土手があるのが分かりました。それとグーグルの地図の写真で森を一つ一つ調べました。そのつなぎ合わせで新鎌ヶ谷⇒野馬土手⇒貝柄山公園まではスムーズに決まりました。その後、鎌ヶ谷大仏までのコースは迷いました。それと昼食場所と解散場所（当初は新鎌ヶ谷ふれあい公園）をどうするか迷いに迷って昨年12月に1回目の下見に行きました。ガード下の思わぬコースを発見でき、途中まで順調でした。問題は昼食場所と思った公園にトイレが全くないので。コース全体の見直しになりました。

一旦家で行程時間表を作って見て福太郎アリーナまで昼食場所を持ってくることにしました。そうすると新鎌ヶ谷駅では解散が早すぎます。そこで六実駅か高柳駅まで引っ張る事にしました。ただ高柳は距離が長くなる・六実駅は解散場所がないとまた迷います。六実に解散できる公園があれば一番いいとネットで調べました。思わぬところに公園がありました。あまり広くはありませんが解散式は出来そうです。そんな苦勞を重ねながら鎌ヶ谷の森を歩くPART2を企画・決定できた事にホッとしています。後は天気次第???心配を他所に当日は天候に恵まれ163の方が集まっていただきました。協力員も6名お手伝いいただき役員が少ない所助けていただきました。市街地の曲がりくねった道で列が長くなりましたが無事事故もなく終了することが出来ました。皆様のご協力に感謝いたします。「いいコースだった」と言っていたのがとてもうれしく感じました。感謝！感謝！

(コース担当 早川 進、竹淵房夫)



北総歩こう会創立20周年を迎えて

「自然の中に生かされて」

北総歩こう会 会員

歩くと言う事にズブの素人、北総に飛び込んで唯々、心身共に元気になりたかった。今考えると皆と一緒に機能的に歩くと言う事、お陰様で三十数年、日舞で鍛えた足腰のせいか歩ける事は歩け、それなりに満足感はある。然し現代の方には理解出来ないと思うが私は子供時代戦前地方都市の町の子だった。病弱だった事もあり田舎の子のように田んぼの中を走り廻って遊んだ経験はほとんど無い。そしていきなり戦後、辛い田舎生活を強いられた病弱はお陰様で治った。そのままだと長閑な里山を机上の本でしか知らずにこの齢まで来たのかも知れない。北総入会后特に役員になってコースの作成の時、ポイントを足と目で調べ自然の中に身を置くと色々な事が見えて来るのではないかと。同時に教わる事多々だと痛感した。最も考えさせられた事はどこでも特に鄙びた田舎の風景の中に由緒ある古い寺社仏閣がいかに多いか、それも点々と、ひっそりと佇んでいる。昔の人々が如何にそこを中心に精神的拠り所として、又周囲の人々との絆を深めていたかを考えさせられ頭が下がるのでした。そして山門を出ると女学生時代に口ずさんだ抒情歌そのままの様な日本の原風景を目前にして思わず胸が躍るのです。と同時に道端の名もなき小さな草花、頭の上の木々の名を歩友に教わり四季の移ろいを楽しんでいる私があります。幾百年も昔からの日本の自然の中に生かされ、その中を歩ける事の素晴らしさ、テレビや絵で見る平面的な風景ではなく、その景色を包む空気を胸一杯に吸い風の色を肩を並べる歩友と一緒に感じられる幸せに感涙するのです。この様な事を肌で教わるウオーキングを知らなければ私は存分に生きていて声を大にして言われたらどうかと思うのです。ウオーキングに乾杯！乾杯！そして感謝！感謝！！です。

【編集後記】「北総歩こう会創立20周年を迎えて」の原稿募集をしています。入会したきっかけや動機、入会以来の心に残るコース、歩いて良かった事などなんでも結構です。6月から例会、平日W時にも皆様に直接お願いをしたいと思っておりますのでよろしくお願ひします。手渡しでも可 <歩楽人> 送付先 FAX 04-7145-5839 竹淵